

発表!

2024.8.7調べ ※和書のみ 資格本・テキスト/参考図書なし

# 2024年度 分類別貸出ランキング👑

分類	タイトル	著者名	請求記号
0 総記	決闘裁判：ヨーロッパ法精神の原風景（講談社現代新書：1516）	山内進著	080/K
1 哲学	フランスの高校生が学んでいる10人の哲学者	シャルル・ペパン著 / 永田千奈訳	130.28/P 39
	嫌われる勇氣（自己啓発の源流「アドラー」の教え：[1]）	岸見一郎、古賀史健著	146.1/Ki 58
	怖い食べ物	松原タニシ著	147/Ma 73
	イラストで見るゴーストの歴史	アダム・オールソッチ・ホードマン絵と文 / ナカイサヤカ訳	147.6/B 61
	怠けてるのではなく、充電中です。：昨日も今日も無気力なあなたのための心の充電法	ダンシングスネイル著 / 生田美保訳	159/D 38
	DIE WITH ZERO：人生が豊かになりすぎる究極のルール	ビル・パーキンス著 / 児島修訳	159/P 42
2 歴史	江戸戦前現在古地図と歩く広島：歴史・文化散策ガイド19コース	中道豪一著	291.76/N 35
3 社会	ブラック部活動：子どもと先生の苦しみに向き合う	内田良著	375.18/U 14
4 自然	スマホ脳（新潮新書：882）	アンデシュ・ハンセン著 / 久山葉子訳	491.37/H 29
5 技術	新しい体を作る料理：「いつも疲れてだるい」から、やる気に満ちた明るい体へ	たかせさと美著	596/Ta 53
6 産業	観光ビジネス論（Minerva text library：59）	谷口知司編著	689/Ta 87
7 芸術	100万回生きたねこ	佐野洋子作・絵	726.5/Sa 66
8 言語	英文法の鬼100則：認知言語学で「気持ち」を捉える	時吉秀弥著	835/To 33
9 文学	四月になれば彼女は	川村元氣著	913.6/Ka 95

## リレーコラム

調べものをするときキーワードで検索することが多いのですが、うまくヒットしないときには言い換えの言葉を探して検索し直すようにしています。ただ、私のイメージネーションと語彙力だとどうしてもない場合は「Japan Knowledge Lib」というデータベースを使っています。80以上の辞事典、叢書、雑誌が検索できるデータベースで、意味を調べたり検索語の前後の言葉をチェックできたりするのはもちろん、例えば「映画」と検索すると、類語辞典では「邦画」「洋画」「シネマ」「ドキュメンタリー」等がヒットします。紙の辞書を複数冊引くことを考えると（多分）早く調べることができるでしょう。『現代用語の基礎知識』も入っていますので「推し」や「自担」等の流行語も検索できます。VPN接続（要事前設定）すれば学外からも利用できます。もう使うしかないですね。

\*図書館ホームページのリンク先から利用できます。利用後は必ずログアウトを。

おのだ (小野田)

図書館の開館時間は  
ホームページでご確認ください。



発行・編集：広島修道大学図書館 発行日：2024年10月1日

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1  
TEL：082-830-1112 FAX：082-830-1964  
URL：https://library.shudo-u.ac.jp/  
E-mail：tosh@js.shudo-u.ac.jp

次号は  
2025年  
4月1日  
発行予定です

ここから  
図書館の  
ホームページへ  
アクセス  
できます



## イチ インタビュー

表紙モデル：人文学部 教育学科2年生  
えいちゃん・ぐっさん・そらっぺ・ふーけん

🎤 今日は何しに図書館へ？



みんなで課題をする  
ために来ました

🎤 図書館で好きな場所は？

グループ学習室やラーニング・  
commonsをよく利用しています



🎤 ひとりで視聴覚コーナーを  
使うこともあります



🎤 図書館のオススメポイントは？

🎤 空きコマに授業の予習や  
復習ができるので便利です



# BOOKMARK

第18号

2024/10/1

[ブックマーク] TAKE FREE



特集1

ピア・サポーターとめぐる

## 2 図書館のおすすめコーナー

特集2

## 6 図書館のおたから紹介!

連載


- 8 この本にブックマーク!
- 10 イベントブックマーク

12 教員エッセイ…馬場崎 賢太

14 職員エッセイ…近本 圭介


16 ランキング/リレーコラム/プチ・インタビュー

# 特集1・ピア・サポーターとめぐる 図書館のおすすめコーナー




国際コミュニティ学部3年  
三國さん

図書館では、利用者みなさんをサポートする図書館ピア・サポーター(通称: 図書館ピア)が活動しています。今回は図書館ピアからおすすめのコーナーをご紹介します。



人文学部3年  
大塚さん


## フリーPCコーナー



フリーPCコーナーでは、図書館の契約しているデータベースで調べものを行うことができます。また、ワードやエクセル、パワーポイント等で資料を作成することもできますよ。ここでは、就職活動に役立つデータベースをご紹介します!




## 新着図書コーナー




図書館に入ると壁側に新着図書コーナーがあります。月に数回入れ替えがあるので、ときどきチェックしてくださいね。好きなジャンルや興味のある図書があるかも。思わぬ出会いもあって面白いですよ。貸出もできるので、ぜひ立ち寄ってみてください。



## 軽雑誌コーナー



軽雑誌コーナーには料理や映画、タウン誌等、趣味やカジュアルなジャンルの雑誌が置いてあり、最新のトレンドや推しの情報をチェックできます。私はスポーツ雑誌をよく読んでいます。スペースが確保されていてゆっくり過ごせるのでおすすめです。場所は新聞閲覧コーナーの奥です。



## 東洋経済デジタルコンテンツライブラリー

東洋経済新報社が発行する経済・ビジネス・企業情報誌をWebで検索・閲覧できるオンラインデータベースです。就職活動の情報収集等に積極的に利用してください!  
アクセス方法: 図書館ホームページ > データベース検索 > 雑誌記事・論文 > 東洋経済デジタルコンテンツライブラリー

★学外からは **VPN** で利用可能です。

**雑誌:** 『週刊東洋経済』『一橋ビジネスレビュー』等

**企業情報:** 『業界地図』『CSR企業総覧』等

**人事・就職情報:** 『会社四季報』『就職四季報』等


※これらの資料は紙媒体でも所蔵しています。

### 会社検索

『会社四季報』や『就職四季報』等、企業情報が載ったデータブック類の横断検索ができます。ページのダウンロードも可能です。

### 就活企業サーチ

キーワードや業種、企業規模から抽出ができます。知らなかった会社に出合えるかも。都道府県での絞り込みもできますよ。



## ピア・サポーター展示コーナー

図書館ピア・サポーターが企画・展示をしているコーナーです。みんなで話し合って、季節やイベントに合わせたテーマでホットなおすすめ図書を紹介しています。Instagramでもお知らせしていますので、是非チェックしてくださいね♪

ミニ展示コーナーの隣へ移動しました

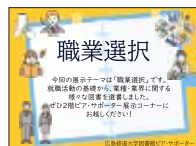


◀ Instagramはこちら



### 5~6月 職業選択

公務員試験対策講座の開始や、大規模就活イベントの開催など就職活動が本格化する時期。仕事選びに悩む学生みなさんにお届けすべく、「職業選択」のテーマで選書しました！



展示用図書の選書中



どの本にしようかな...

展示コーナー準備中



### 7~9月 怖い話・ホラー

夏本番。暑い夏の風物詩である「怖い話・ホラー」をテーマに、色々な切り口で背筋がゾクッとなるような図書を集めました。



一味違った涼しさを楽しんでもらえましたか？



次回の展示のテーマは「健康」お楽しみに！

## 視聴覚コーナー

図書館には、DVDやBlu-rayをみたり、CDを聴いたりできる視聴覚コーナーがあることをご存じですか？毎年新しい資料も入って、作品も充実しています。



AVコーナー



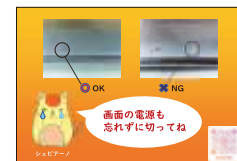
リスニングコーナー



大型モニターで友達とDVDをみたり、1人で心行くまで映像世界を楽しんだり、窓際で音楽に癒されたり…。思い思いの過ごし方で図書館を満喫してくださいね。



ピア・サポーターが作成したマナー啓発ポスターです



使い終わったら電源を切ってね！

Recommend

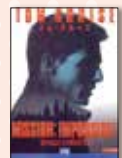
### ピア・サポーターおすすめ DVD



#### サマーウォーズ

細田守監督、バップ (発売), 2012

2009年に公開された夏を全面に感じられるアニメーションです。終盤では主人公と大家族たちの奮闘を応援したくなります！



#### ミッション・インポッシブル

TM & COPYRIGHT © 1996 BY PARAMOUNT PICTURES. All Rights Reserved. MISSION:IMPOSSIBLE™ is a trademark of Paramount Pictures. All Rights Reserved. TM, ® & COPYRIGHT © 2011 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

トム・クルーズ主演の大人気シリーズの一作目です。アクションシーンはスリル満点で目が離せません！



#### NHKスペシャル 映像の世紀 the 20th century / DVD 全11枚

発行・販売元：NHKエンタープライズ (C)2000 NHK

現在も放送されている「映像の世紀」の最初のシリーズです。貴重で衝撃的な映像を見ることが出来ます。歴史が好きな人にオススメです。



# 図書館のおたから紹介!

本学の図書館には約91万冊の図書があり、貴重な資料もたくさん!!  
 今回は5/31(金)~6/14(金)に展示ギャラリーで開催された企画展示  
 「聖書翻訳の歴史を辿ってみよう」で展示された資料の一部をご紹介します。

*Codex Sinaiticus, A facsimile ed* 出版社: Hendrickson Publishing Co./British Library  
 出版年: 2010年



シナイ写本は4世紀半ば頃に作成されたとされるギリシア語の写本で、旧約聖書の一部と新約聖書で構成されています。19世紀半ばにシナイ山麓の聖カタリナ修道院で発見されました。新約聖書全体を含む世界最古の写本で、大変貴重なものです。

ご専門は  
 史的英語学  
 商学部  
 よしかわ ふみこ  
**吉川 史子** 先生

*The Bible and Holy Scriptvres conteyned in the Olde and Newe Testament, A facsimile ed*

出版社: Kodansha  
 出版年: 1977年



英国のカトリック推進政策から逃れたプロテスタント主義者たちは、亡命先のジュネーヴでプロテスタント主義の色合いの濃い英訳聖書を作りました。劇作家シェイクスピアもこの聖書を読んでいたと考えられています。

ご専門は  
 シェイクスピア研究  
 商学部  
 うまばさき けんた  
**馬場崎 賢太** 先生

## 展示書籍に関する略年表



吉川史子作成

*The Holy Bible : A Facsimile of the Authorized Version Published in the Year 1611* 出版社: Nan'un-do  
 出版年: 1982年



欽定訳聖書は英国王ジェームズ1世が依頼した英訳聖書で、原典への忠実さを重視し1611年に出版。その格調高い文体は英語圏文化に多大な影響を与えました。展示した南雲堂ファクシミリ版は初版を復元したものです。



ご専門は  
 英語学  
 人文学部  
 みずの かずひろ  
**水野 和穂** 先生

**舊新約聖書** 出版社: 日本聖書協会  
 出版年: 1982年



初の本格的な日本語訳聖書の複製版。キリスト教の絶対者を日本語で「神」とするのは中国語訳からの影響。他にも「創世記」「黙示録」「使徒」など、日本におけるキリスト教用語とその概念はこの翻訳が形成しました。

ご専門は  
 通訳翻訳研究  
 人文学部  
 いしづか ひろゆき  
**石塚 浩之** 先生

## 教員が選ぶ 学生に おすすめの1冊

学生みなさんにおすすめしたい1冊を、7学部の先生方にご紹介いただきました。図書館2階ミニ展示コーナーで展示しており、貸出できます。みなさん、ぜひ手に取って読んでみてくださいね♪

### 『2038年のパラダイムシフト ：人生・社会・技術』

マリアン・ソールツマン著；江口泰子訳  
早川書房  
請求記号：304/Sa56



我々が住んでいるこの世の中は、将来どのように変わるのだろうか。この本を読みながら、2038年の世界の変化について一緒に考えてみましょう。

商学部

げん しょうえん  
厳 秀延 先生

ご専門はマーケティング



### 『「何回説明しても伝わらない」はなぜ起こるのか？ ：認知科学が教えるコミュニケーションの本質と解決策』

今井むつみ著  
日経BP  
請求記号：361.45/I43



自分は説明したはずなのに、相手にわかってもらえない経験はありませんか。そこには、ことばと心の特性がかかっています。コミュカがUPする(かもしれない)1冊です。

人文学部

さかうえ たつや  
阪上 辰也 先生

ご専門は第二言語習得



### 『ゾミア ：脱国家の世界史』

ジェームズ・C・スコット著；池田一人 ほか共訳  
みすず書房  
請求記号：316.82/Sc9



国家って本当に必要なんですか。そんな突飛な疑問も、この本を読んでいるといつの間にか、全然突飛でなく思えてきます。

法学部

そごう じゅんと  
十河 隼人 先生

ご専門は刑法



### 『なぜ男女の賃金に格差があるのか ：女性の生き方の経済学』

クラウドディア・ゴールディン著；鹿田昌美訳  
慶應義塾大学出版会  
請求記号：366.38/G61



女性をとりまく20世紀以降の状況や職業データを丹念に分析した研究がまとめられた1冊です。キャリアをこれから築くすべての方へ！

経済科学部

たなか あいこ  
田中 藍子 先生

ご専門は公共経済学



### 『自然史標本が未来を拓く ：国立自然史博物館を沖縄に！』

馬渡駿介著  
東京大学出版会  
請求記号：406.9/Ma96



「博物館」って何？恐竜の骨が飾ってあるところ？そうではありません。意外と知らない「博物館」や「標本」の意義を教える1冊です。

人間環境学部

はせがわ なおひろ  
長谷川 尚弘 先生

ご専門はバイオインフォマティクス



### 『カンパン夫人 ：フランス革命を生き抜いた首席侍女』

イネス・ド・ケルタンギ著；ダコスタ吉村花子訳  
白水社  
請求記号：289.3/C14



自身の教養のみで革命期のフランスを生き抜いたカンパン夫人の人生は、現代を生きる私達に学び続けることの必要性を示しています。

健康科学部

さいとう ありさ  
齋藤 亜利沙 先生

ご専門は給食経営管理



### 『新築がお好きですか？ ：日本における住宅と政治』

砂原庸介著  
ミネルヴァ書房  
請求記号：365.31/Su73



住まいを事例として、我々の常識、そして意思決定には、積み重ねてきた政策が影響していることを教えてくれる1冊です。「なぜ？」を突き詰めよう！

国際コミュニティ学部

やまなか ゆうじ  
山中 雄次 先生

ご専門は地方自治論



展示コーナー

企画展示

図書館から旅をする  
— 知らない世界へ行ってみませんか? —

期間:2024年6月29日(土) -11月28日(木)

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が「感染症法」の5類へ移行して1年が経過し、自由に旅ができる時間が戻ってきました。そこで今回は、みなさんを“知らない世界”に案内する図書を集めて展示しました。学生時代にいろいろな旅ができるといいですね。



『英国へんな旅先案内  
:ガイドブックに載らない不思議の地』

清水晶子著  
平凡社  
請求記号: 293.3/Sh49



『無人島、研究と冒険、  
半分半分。』

川上和人著  
東京書籍  
請求記号: 402.91/Ka94



『松尾芭蕉を旅する  
:英語で読む名句の世界』

ピーター・J・マクミラン著  
講談社  
請求記号: 911.32/Ma22



ミニ展示コーナー

映像化された作品 2024 春 ver.

話題の作品や古典作品等、映像化された図書を紹介しました。中には視聴覚コーナーでDVDが観られる作品も♪



『漫画君たちはどう生きるか』

吉野源三郎原作; 羽賀翔一漫画  
マガジンハウス  
請求記号: 159.5/Y92



『ある男』

平野啓一郎著  
文藝春秋  
請求記号: 913.6/H66

LSCドキュメンタリーアワー関連展示

学習支援センター (Learning Support Center) 主催の第78回LSCドキュメンタリーアワー「フィクションとしての写真 ドキュメントとしての物語」に関連する図書を展示しました。



『ピラヴド』

トニ・モリスン著; 吉田迪子訳  
集英社文庫  
請求記号: 933/Mo78



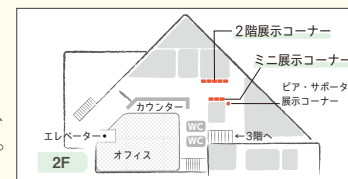
『写真と文学』

:何がイメージの価値を決めるのか  
塚本昌則編  
平凡社  
請求記号: 740.4/Ts54



図書館2階・各展示コーナーのご案内

2階展示コーナー、ミニ展示コーナー、ピア・サポーター展示コーナーは年に数回展示内容を替えています。これからも様々な展示をする予定ですので、図書館にお越しの際はぜひお立ち寄りください。(貸出は学内者限定です)



## 「文学」×「図書館」

商学部  
馬場崎 賢太



世の中には図書館に強い思い入れをもつ人が存在する。文学を研究する私も当然その一人であり、類は友を呼ぶのか、私の周りにもその種の人間が多い。「あなたにとって図書館とは？」というどこかで聞いたことがあるような問いを妻に投げかけてみた。彼女は「耳をすませば」<sup>1</sup>と迷わず答えた。小学校を転校した直後に友達がなくて図書館で読んだ思い出の本だと言う。図書館で繋がった少女と少年の夢が呼応・共鳴する名作だ。図書館を舞台とする物語を、図書館で読んでいる少女、という重層的構図も美しく素敵である。

妻の回答に触発され、「文学と図書館」というキーワードで私の貧弱な脳内を検索してみると、かなりの数の文学作品がヒットした。おそらく実際の検索エンジンにかけるとその数百倍の検索結果が出ることだろう。文学作品を（しかも、そのクライマックスの一部を）前後の文脈から切り離して引用することは無粋で、ともすると罪深い行為だと知りつつも、独善的な欲求に抗えずに以下の一節を紹介する。

「世界はメタファーだ、田村カフカくん」と大島さんは僕の耳もとで言う。「でもね、僕にとっても君にとっても、この図書館だけはなんのメタファーでもない。この図書館はどこまで

行っても——この図書館だ。僕と君のあいだで、それだけははっきりしておきたい」「もちろん」と僕は言う。「とてもソリッドで、個別的で、とくべつな図書館だ。ほかのどんなものにも代用はできない」（村上春樹著『海辺のカフカ(下)』<sup>2</sup>より）

この『海辺のカフカ』に登場する図書館司書「大島さん」は理知的で中立的、物静かで博識な人物である。この人は、主人公「僕」の突飛で非現実的な「仮説」を肯定も否定もしない。その代わり、知識を語ってくれる。歴史、文学、音楽、神話…とあらゆる分野の知識を。「僕」の想像力は「大島さん」が聞かせてくれる知識を養分として「仮説」を膨らませていく。そうか、この人は「図書館」そのものなんだ、と本稿を執筆しながら私は思った。

「僕」と「大島さん」にとっての「図書館」のように「なんのメタファーでもない」ものをもつ人はきっと幸せである。ややもすると、現代の私たちは「機能」や「役割」、「能力」、「スペック」などの数値化されうる概念に振り回されがちである。現に、調べものをするための「図書館」は他所の図書館でも代用可能であるし、必要な知識・技能を与えるという点で言うならば、私たち教員も同じ能力を有する

人材と置換可能である。でも私たちは「なんのメタファーでもない」、「ほかのどんなものにも代用はできない」ものを欲し、そのようなものになりたいと願う。それは『星の王子さま』<sup>3</sup> にとっての一輪の薔薇であったり、私にとっての愛猫ミーであったりする。

日常的に大学生と接していると、いつまでも自分が大学生世代のままだと勘違いしてしまいがちだが、もはや勘違いでは埋められないほどの時の溝が私と大学生の間に存在することを認めざるをえない。私が彼ら彼女らと同世代だったのは世も末の20世紀末だった。ノストラダムスが予言した恐怖の大王の到来に怯え、映画『マトリックス』<sup>4</sup> に現実の不確実性を叩きつけられ、偉大なロックバンド「聖飢魔II」が解散し喪失感を教わった時代だ。そんな不穏な世紀末に私が図書館で読みふけていたのは16世紀末のイギリス演劇だった。古今東西を問わず、時代の境目に立たされると人は「恐怖」と「期待」がまぜこぜになってオモシロイことを考えるらしい。その発想や発明が起爆剤となって人類は新しい現実を作ってきた。当時の人たちがシェイクスピアの『ハムレット』<sup>5</sup> から受けた衝撃は、400年の時を経て『マトリックス』を通して私の身に繰り返されたのだと確信した。その時点で、「あの」

図書館も、「あの」ポロポロになった『ハムレット』のペーパーバックも、代用の利かない唯一無二の存在になっていたことを思い知る。

たしかに「世界はメタファー」かもしれない。しかし、時と場所と個人の意志の奇跡的な組み合わせが化学反応を起こすと事物は「ソリッドで、個別的で、とくべつな」ものにもなりうる。願わくは、「あなた」にとって「この」図書館もそのようなもののひとつあってほしい、と一図書館ファンとして思うものだ。

<sup>1</sup> 田中雅美著、終あおい原作『耳をすませば』、集英社、1995。

<sup>2</sup> 村上春樹著『海辺のカフカ(下)』、新潮社、2002。

<sup>3</sup> アントワーヌ・ド・サンテグジュペリ著、池澤夏樹訳『星の王子さま』、集英社、2005。（原作は *Le Petit Prince*, 1943）

<sup>4</sup> ウォシャウスキー・ブラザーズ監督作『マトリックス』、ワーナーブラザーズ配給、1999。

<sup>5</sup> ウィリアム・シェイクスピア著、小田島雄志訳、『ハムレット』、白水社、1983。（原作は *Hamlet, Prince of Denmark*, 1601）

# 人生のエッセンスとなった本

図書館  
ちかもと けいすけ  
近本 圭介



職員エッセイを執筆するのは今回で2回目になります。前回(第2号2016年10月)は海外の図書館についてでしたが、2024年4月に図書館に再び配属となり職員エッセイの執筆担当になったので、前回と違うトピックにして、自分の学生時代の旅行をもとに出会った2冊の本の紹介をしたいと思います。

私は中学1年の時に福岡県から東京都に転校しましたが、新生活になじめなかったこともあって、夏休みを利用して福岡県の祖父母の家に行って、旧友に会ったりしていました。当時の東京・博多間の新幹線の所要時間は7時間程だったので、そのうち寝台特急列車で旅そのものを楽しむようになりました。旅先では知らない人と話をするのができ、旅の醍醐味を味わうことができました。

高校1年の山岳部の夏合宿では新宿駅から信濃大町駅まで電車で行き、北アルプスの山々を渡り歩きました。私たちは水タンクや食器類などの入った荷物を担いで、汗だくになりながら山頂まで登り、旧式の三角テントで野営しました。山頂付近は気温が10度以下で8月上旬でも寒いくらいでしたが、高山植物や雷鳥を至近距離で見ることができました。この後、三俣蓮華岳(標高2,841m)や野口五郎岳(標高2,924m)を歩いた後、最終目的地の槍ヶ岳

(標高3,180m)に登る予定でしたが、集中豪雨の影響で登頂を断念せざるを得ませんでした。下山途中、何本もの濁流を渡るのを得ず、一人部員が渡る際、濁流の水位で体ごと流されるのを目の当たりにしました(大体5mぐらい滑落しましたが無事でした)。その後も雨が降りしきる中、森林地帯を延々歩いた後、最寄りの駅から新宿の夜行急行「アルプス号」に乗りこむことができました。山頂にたどり着くまでは苦痛以外の何物でもありませんでしたが、その時の安堵感が忘れられなくなりました。

このような体験から旅行に関する本を読むようになり、中でも宮脇俊三の『汽車旅12カ月』(※1)がお気に入りの本となりました。著者自身が週末や空き時間を利用して時刻表を頼りに日本各地を旅行するという内容でしたが、そのうち自分も似たような事をやってみたくなり、「青春18きっぷ」を利用して、上野駅から夜行で新潟県の直江津駅まで出て、日本海側を鈍行で旅行しました。当時はまだJRに民営化される前で夜行列車があちこちで運行されており、ホテルや旅館などを利用せず列車や駅の構内で過ごしました。旅行2日目の深夜、京都駅から米子駅行の夜行普通列車「山陰」に乗車した際、旧型車両の床に新聞紙を敷いて雑魚寝をしていると、ひとりの初老から「こっちに

座っていいよ」と声をかけられました。しぶしぶ隣の席に座ると「どこに行くのか?」と尋ねられたので、「青春18きっぷを利用して九州まで旅行する」と答えると、その人は「国内旅行もいいけど、まだ若いからこれからは海外に行ってみなさい。旧満州(現中国東北部)はよかったよ」となげなく言いました。私はただ黙って聞いただけでしたが、その話が後々まで心に残りました。

2冊目は高校2年の時に担任の先生から薦められた本を紹介します。それは現在劇作家として活躍中の平田オリザの『受験の国のオリザ』(※2)でした。

当時の表紙が印象的でルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』をモチーフにウサギを著者が追っかける図柄でした。高校を中退し、アルバイトで貯金して自転車世界一周を成し遂げた著者が、帰国後、大学入学資格検定試験(旧称)を受け、予備校に通い念願の某私立大学に入学するという実体験をもとにした本でした。最初、「世の中うまくいくやつもいるものだな」と思い、挙句の果てには「ひょっとして先生は僕を退学させたがっているのでは」と少々疑心暗鬼になりました。実際読んでみると、当然ながら元々素養があり優秀な人だからこそユニークな生き方ができる

だろうと理解しつつも、やがて淡々と世の中に流されるのではなく、自分で何かをやり遂げられたらいいなと思うようになりました。

今回は中学校・高等学校時代を通じて自分の趣味や将来について影響を与えた2冊の本について紹介しましたが、私は図書館に勤務している一職員であり、読書家でもありません。ただ、不器用ながらも人生を渡り歩いてきた今振り返ってみると、あの頃出会った本が自分の人生に影響を与えたことは確かです。もちろん、世の中は十人十色なので、私の経験がみなさんに当てはまる訳ではありません。でも、何かに悩んだり迷っている時、友達や先生、親の助言と同様に、本もまた相談相手や人生の羅針盤になり得ます。みなさんにとって人生のエッセンスとなるような本との出会いを少しでも多く作っていききたいと思います。

※1 宮脇俊三, 1979『汽車旅12カ月』

潮出版社 請求記号: 291.09/Mi87

※2 平田オリザ, 2001『受験の国のオリザ』

新版, 晩声社 請求記号: 376.8/H68

文中の標高は『理科年表 2024』による。